名入れギフトの重要性と贈与に関する研究

一人は人を喜ばせずにはいられない―

氏 名 星野 貴郎 指導教員 平田 エマ

要旨:本研究では、名入れギフトが人間関係に及ぼす影響を解明することでした。特に名前の持つ意味とパーソナライズされたギフトが贈り手と受け手の関係にどのように作用するかを焦点に置き、実際の使用例に関する調査を組み合わせることで、名入れギフトが個人間の絆をどのように強化し、物質的な価値を超えた意味を持つかを明らかにすることを目指しました。

研究方法については、名前に関する文献研究とマルセル・モースの贈与論の理論を分析し、名入れギフトの定義とその社会的役割を探求しました。さらに、名入れギフトの利用実態に関する具体的な調査を行い、名入れギフトが人と人とのつながりを強化する手段としてどのように機能するかを考察しました。

その結果、名入れギフトは受け手に強い個人的な意味を与え、贈り手の思いやりを表現する有効な手段であることが判明しました。結論として、名入れギフトは個人間の関係を強化し、つながりを深める重要な役割を果たすことが示されました。

名入れギフトの今後として、個人間だけのコミュニケーションツールとしてだけでなく、企業と従業員、さらには組織同士での関係構築に有効なツールとしても活用できると展望します。